

# 外 来



## 部署目標

1. 患者さんが安全に快適な環境で診察が受けられるようにします
2. 患者さんが自宅での療養生活を継続できるよう支援します

## 部署紹介

外来は 36 診療科（各種の専門外来も含む）と、救急外来、中央処置室、化学療法、内視鏡、透析室、それぞれに分かれて診療を行っています。

地域の基幹病院として、2 次救急医療、地域医療支援や地域がん診療連携拠点病院等の役割も担っており、外来看護師は救急室、内視鏡室、透析室での 24 時間対応はもちろんの事、各診療科では在宅療養が継続できるように多職種と連携し、患者さん一人ひとりへの支援を心がけております。



専門的知識や技術を持った看護師が、患者さんやご家族からの療養支援を行う看護外来も開設しております。当院では、ストーマ、失禁外来、スキンケア外来、リンパ浮腫外来、がん看護外来、呼吸ケア外来があり、医師と協力して患者さんのケアサポートを行っています。

# 透析室



## <人工透析装置>

22台

## <体制>

午前・午後（2部体制）

## <職員数>

看護師 8名

臨床工学技士 1名

## 部署目標

親切、丁寧に、安全安心な透析を提供し、  
より良い透析生活が送れるようにサポートいたします

## 部署紹介

当院は、県内4ヶ所の透析認定施設の1つです。現在、透析管理システムによる血液透析装置22台を有し、午前・午後の2部体制で治療を行っています。

血液透析のほかに腹膜透析・急性血液浄化療法、緊急透析対応、シャント拡張術を行っています。平成29年度、導入は40例。平成25年から開始された生体腎移植は、3例ありました。

近隣の方々のみならず、花巻以南から沿岸部の方々のシャントトラブルに、より迅速に対応出来るよう、FAX紹介で受け入れる体制も整えました。

スタッフは、医師・看護師・臨床工学技士・医療クラークとそれぞれの役割を發揮しながら働いており、チームワークには自信があります。血液透析療法は1回3～4時間と長時間のため、私たちは患者さんが安全安心な治療を受けられるように環境を整え、透析導入時から安定期までの看護を行っています。また、透析を受けることで始まる新しい生活スタイルへ向けた生活指導を行っています。

1日の始まりは「今日も事故なく頑張りましょう」「よし!」とタッチ&コールを行っています。



# 内視鏡室

「手術数でわかるいい病院2018」に掲載！  
大腸がん 東北第1位!!! 全国第29位!!!  
胃がん 東北第6位!!!



## 部署紹介

上部内視鏡、下部内視鏡、気管支内視鏡の検査及び治療を行っています。

予定の内視鏡検査・治療だけでなく、緊急内視鏡件数も多く、夜間および土日祝日の昼夜を問わずスタッフが待機し、迅速に対応しております。地域の方々の二次検診の受け入れも含め、超高齢化社会のこの地域では年々対象が高齢の方も増えています。

平成28年度は上部内視鏡5005件（胃癌手術150件、胆道ステント226件）、下部内視鏡3017件（大腸癌手術120件、大腸ステント19件）、気管支内視鏡207件の検査・治療を実施しました。平成29年度は気管支喘息の発作の改善を目的とした気管支サーモプラスティが開始されました。

内視鏡室配属スタッフは現在7名。治療時は、この他に外来スタッフが加わり、対応しています。

私たち、胆沢病院の内視鏡室では、より専門性の高い検査や治療を地域の方々に提供できるよう、最先端の内視鏡治療への理解を深め、患者さんが安全に安心して検査を受けて頂けるよう日々努力しております。